

## 船舶事故調査報告書

平成24年6月21日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

委員 横山 鐵男（部会長）

委員 庄司 邦昭

委員 根本 美奈

事故種類	衝突（陸上施設）
発生日時	平成23年4月4日（月） 11時24分ごろ
発生場所	島根県隠岐の島町西郷港専用岸壁 西郷港沖防波堤灯台から真方位018° 185m付近 （概位 北緯36° 12.2′ 東経133° 20.2′）
事故調査の経過	平成23年5月13日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	旅客船 フェリーおき、2,366トン 136139、隠岐広域連合 99.50m×16.00m×11.30m、鋼 ディーゼル機関2基、6,620kW（合計）、平成15年11月
乗組員等に関する情報	船長 男性 47歳 二級海技士（航海） 免許年月日 平成11年11月24日 免状交付年月日 平成21年4月17日 免状有効期間満了日 平成26年6月14日
死傷者等	なし
損傷	本船 左舷後部舷側1か所に擦過傷 陸上施設 ギャングウェイ（以下「GW」という。）の変形及び接続ボルト3本切断
事故の経過	本船は、船長ほか17人が乗り組み、旅客143人及び車両33台を載せ、平成23年4月4日11時20分ごろ、東北東の風が吹いている西郷港において、船首を北方に向け、左舷を接して専用岸壁に着岸することとした。 本船は、通常、専用岸壁に設けられた2個の防舷材に舷側の船首方及び船尾方を接触させ、着岸していたが、船長は、専用岸壁の船首方に岸壁拡張工事用の作業台船がいたので、船首を右に振り、船首部と専用岸壁との距離を船尾部との距離より大きく保ちながら主機の前後進及びバウスラストを利用して同岸壁に接近した。 本船は、船首と船尾の係船索各2本を専用岸壁に取った後、更に岸壁に接近していたところ、東北東からの風を右舷側に受け、圧流されて同岸壁に接近し始めた。 船長は、バウスラストを使用し、本船の船首を左に振って船尾部と専用岸壁との接触を避けようと試みたが、本船は通常の係留場所より船首方に

	位置しており、左舷船尾部が直接に同岸壁へ接触して左舷側に傾き、11時24分ごろ本船の左舷側がGWの海側突端部分に衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 東北東、風速 約13m/s、視界 良好 海象：海上 平穏（港内）	
その他の事項	<p>専用岸壁の防舷材は、コンクリート（厚さ60cm）とゴム（厚さ40cm）を合わせた厚さ約1mであり、両防舷材の間隔は、約40mであった。</p> <p>GWの海側突端部分は、専用岸壁の垂直面上にあった。</p> <p>船長は、平成23年、僚船から本船に転船となり、乗船期間の五分の一は船長とし、他の五分の四は一等航海士として乗船していた。</p>	
分析	<p>乗組員等の関与</p> <p>船体・機関等の関与</p> <p>気象・海象の関与</p> <p>判明した事項の解析</p>	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>あり</p> <p>本船は、東北東からの風を右舷側に受けている状況下、西郷港の専用岸壁に着岸作業中、風に圧流されて同岸壁に接近した際、通常の係留場所より船首方に位置していたことから、左舷船尾部が直接に専用岸壁へ接触して左舷側に傾きGWの海側突端部分に衝突したものと考えられる。</p> <p>本船は、専用岸壁の前方に岸壁拡張工事用の作業台船が存在していたので、同台船との距離を大きくするために船首を右に振り、船首部と同岸壁との距離を船尾部との距離より大きく保ちながら同岸壁に接近し、通常の係留場所より船首方に位置していたものと考えられる。</p> <p>本船は、船首と船尾の係船索を専用岸壁に取る前に機関を後進にかけて通常の係留場所に船体を移動させていれば、風で岸壁方向に圧流されても、通常の係留場所に着岸できた可能性があると考えられる。</p>
原因	本事故は、本船が、東北東からの風を右舷側に受けている状況下、西郷港の専用岸壁に着岸作業中、風に圧流されて同岸壁に接近した際、通常の係留場所より船首方に位置していたため、左舷船尾部が直接に専用岸壁へ接触して左舷側に傾き、GWの海側突端部分に衝突したことにより発生したものと考えられる。	
参考	<p>今後の同種事故等の再発防止及び被害の軽減に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岸壁に接近する際には、風による圧流を考慮し、岸壁の防舷材との位置関係を調整すること。</li> <li>・強い風が懸念される場合には、風が弱くなるのを待つこと。</li> </ul>	